

広報・出版委員会

「広報・出版委員会」

1. 構成員

1) 委員

- 委員長 野並葉子（兵庫県立大学看護学部）
委員 久米美代子（東京女子医科大学看護学部）
志自岐康子（首都大学東京健康福祉学部）
山田 雅子（聖路加大学 看護実践開発研究センター）
宮脇 郁子（神戸大学保健学研究科）

2) 協力者

- 荒川満枝（兵庫県立大学看護学部）

2. 趣旨

日本看護系大学協議会の活動を基盤にして、看護に関する情報を広く「社会に」広報することで、看護学教育の発展を支える。

3. 活動経過

1) 「看護学教育Ⅳ-看護学教育の質と評価-」出版準備を行なった。

今後、JANPU の法人化に伴って、大学教育の評価を行っていくことが期待されているため、それを踏まえて、サブタイトルは「看護学教育の質と評価」とすることとし、第 1 部にコアカリキュラムと看護学教育評価基準に関する内容を「看護学教育の質と評価」というタイトルで、第 2 部に「看護学教育の現状と動向」、第 3 部に JANPU10 年間のデータベースより、「看護系大学教育の発展と歴史」、第 4 部は付録をつける。

2) ホームページの整備

トップページに看護系大学協議会のコンセプトを表示し、リンクを上手く貼る工夫、背景に適切な写真等を入れるなどの工夫をして、訪れやすい印象の HP になるような工夫する予定である。また、一般の方に対して、看護職のイメージ改革のために、看護職の働く場所の多様性を示すページも追加する。その他、訪問者の数を増やす工夫、本委員会の出版する「看護学教育」の出版情報発信についても準備を始めている。

3) 今後の課題

次年度は、10 月の「看護教育Ⅳ」の出版を行い、ホームページの適切な更新・改変に取り組む。